

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在エジプト日本大使館

記入日 平成 26 年 2 月

1. 現地の建設工事に係る経済情報

特に無し

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

特になし

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	<p>ファデル民間航空大臣がカイロ国際空港のエアポートシティ構想は2014年1月から開始すると言及。</p> <p>当地紙によると、ファデル民間航空大臣はカイロ国際空港のエアポートシティ構想のファーストステージは2014年1月から開始され、LE70bの事業費であると述べた。エアポートシティ構想はカイロ空港に遊興・商業機能を持たせる構想である。</p>	2013年10月12日 アル・アハラム紙等	
2	<p>エルデメリ運輸大臣がアラブ運輸大臣会合にてアラブ地域内の交通網強化の重要性を言及</p> <p>当地紙によると、エルデメリ運輸大臣はエジプトは陸運・海運・航空のアラブ地域内の交通網の強化していく必要性を述べた。大臣は、地域内の交通の質の改善および国内および地域レベルでの交通プロジェクトが直面課題の解決の必要性を述べた。アラブ運輸大臣会合ではアラブ地域内での鉄道網計画等が議論される。</p>	2013年10月24日 アルゴモホリア、 MENA紙等	

3	<p>世銀による航空・空港プロジェクト融資準備</p> <p>当地紙によると、世銀の代表団が、将来の航空・空港プロジェクトの融資の準備の為にエジプトを訪問中と報じた。ファデル民間航空大臣によれば、世銀はシャルムエルシェイク空港やボルグエルアラブ空港の新旅客ターミナルに関心を示している。</p>	<p>2013年12月19日 アル・ゴモホリア紙</p>	
4	<p>ベブラウィ首相によるスエズ運河地域開発プロジェクトの関心表明を告示</p> <p>当地紙によると、ベブラウィ首相はスエズ運河庁本部のあるイスマイリアを訪問し、スエズ運河地域開発プロジェクトの開発プロポーザル（RFP）を呼びかけた。このプロジェクトはスエズ運河兩岸を貿易・産業センターに変えて、エジプトの外貨獲得源にする構想である。首相はスエズ運河庁及び軍の管轄のもと、RFPが検討・準備されるよう指示した。すでに22の国際コンサルタントがスエズ運河地域開発プロジェクトの応募している。</p> <p>スエズ運河地域開発実施委員会はスエズ運河庁長官と関係する閣僚で構成されている。</p>	<p>2014年1月13日 複数当地紙</p>	
5	<p>エジプト空港・管制会社社長がカイロ空港のエアポートシティ構想は年間 LE1b 収益があるプロジェクトと言及</p> <p>当地紙によると、アシュラフ・ザキ・エジプト空港・管制会社社長はカイロ空港のエアポートシティ構想は年間 LE750M～LE1b の収益がでるプロジェクトであると述べた。カイロ国際空港のエアポートシティ構想は旅行、商業、医療、スポーツ、物流などの機能をカイロ国際空港に持たせる構想であると述べた。</p>	<p>2014年1月18日 アル・ゴモホリア紙等</p>	
6	<p>都市計画庁長官が、IBRD がヘリオポリスのトラム開発に融資に言及</p> <p>当地紙によると、エルデメリ運輸大臣はサウジア</p>	<p>2014年2月7日 アル・アフバル紙等</p>	

	ラビアとエジプトをつなぐスエズ運河下を通過するトンネルがポートサイド南19kmに建設されるとのべ、トンネルはサウジと南シナイを結ぶ鉄道を含むことになるとのべた。		
7	<p>都市計画庁長官が、IBRD のヘリオポリスのトラム開発の融資に言及</p> <p>当地紙によると、アブゼイド都市計画庁長官は、ヘリオポリスのトラムをニューカイロまで延伸するプロジェクトに国際復興開発銀行（IBRD）が100mUSD の融資の可能性を述べた。長官は IBRD がスタディを実施し、2014年1月に終了すると述べた。</p>	2014年2月25日 アルゴモホリア・MENA 紙等	
8	<p>LE4b のシャルムエルシェイク空港プロジェクトを世銀と交渉中</p> <p>当地紙によると、アシュラフ・ザキ・エジプト航空・管制会社社長は、事業費 LE4b のシャルムエルシェイク空港のプロジェクトについて世銀と交渉中で、これはアフリカ開発銀行との交渉が不調であったことをうけて交渉されていると述べた。</p>	2014年2月26日 アハラム紙等	

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

特に無し